

棚瀬博士を悼む



棚瀬襄爾博士略歴

明治43年 2月22日	岐阜県本巣郡穂積町大字別府 467 の1にて 棚瀬竜音・唯の長男として出生。
大正12年 3月31日	岐阜県本巣郡穂積村立尋常小学校卒業
昭和 3年 3月31日	岐阜県大垣中学校卒業
昭和 6年 3月31日	第三高等学校文科甲類卒業
昭和 9年 3月31日	東京帝国大学文学部宗教学科卒業
昭和11年 3月31日	東京帝国大学大学院終了
昭和13年 4月 1日	千代田女子専門学校教授
昭和14年 2月25日	東亜研究所々員（兼任）
昭和16年 2月 1日	応 召 漢口にて終戦
昭和21年 5月	復 員
昭和22年11月 1日	帝国女子専門学校講師
昭和24年 4月 1日	竜谷大学教授
昭和27年 9月 1日	竜谷大学学監（昭和30年 3月まで在任）
昭和34年 4月 1日	京都大学文学部助教授
昭和36年 3月21日	アメリカ合衆国，イギリス，フランス，オランダ，ビルマ，タイ，シンガポール，およびマラヤ連邦の各国へ 6 カ月にわたる視察旅行のため出発。
昭和37年 3月31日	文学博士の学位を受ける。学位論文「他界観念の原始形態—オセアニアを中心として—」
昭和37年 7月10日	京都大学東南アジア研究計画準備委員会幹事
昭和38年 5月 7日	京都大学東南アジア研究センターにおける研究担当
昭和39年 6月 1日	京都大学東南アジア研究センターにおけるマレーシア・インドネシア計画の指導者として 4 カ月にわたり現地調査に従事。
昭和39年12月10日	午前 9 時京都の止宿先にて狭心症のため急逝 法名「法潤院釈襄爾法師」